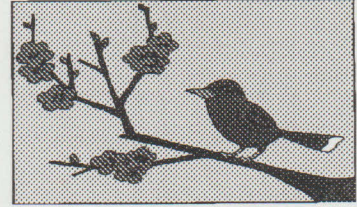


土浦平和の会

ニュースNO・3 q ? q q 7年1 M

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2 6 6 4 2
TEL 3 1-9122

始めれば誰でも質成し皿こくれる
沖縄連帯署名を彘彘めふう



正月行事が一段落したところで、沖縄連帯の署名運動を思い出してください。現在までに事務局には いばらきコープ平和グループ ポップの会の約200、高等学校教職員組合土浦支部の30、全司法労組の30などが届けられています。会員の署名が届いていません。しまいこんである署名用紙をもう一度持ち出してください。もしも見つからない場合は、事務局に連絡くだされば署名用紙をお届けします。

署名の趣旨は誰でも抵抗なく納得できる内容です。始めれば2・3枚の署名は無理なく達成できると思います。とにかくやってみましょう。

96 替 x r a 恣 ま ? 7 平和の会理事 斉藤訓子

7月22日から24日の3日間東京横田で開催された '96日本平和大会二日目の23日、理争の山口さんと一緒に参加しました。

私1174の分科会のうち第 分科会「27世紀に核兵器はいりません。核基地を獣去し、非核の日本を 核兵器廃絶をjに参加しました。この分科会の参加者は88名でした。

主催者側り、ら 核兵器廃絶の世論の高まりと現在までの運動の前進状況、アメリカの戦略と日本政府のカ、カ、わりについて問題提起があり、特別報告で江東区職員組合の高橋さん(若い女の方でした)より 5年り、ら 年の大会にuけて「ヒロシマ・ナガサキアピール署名」に取り組んだ報告がありました。区の職員組合員みんなが猖識を持ち、過半数速成のために様々な行動をつくりあげたこと、7日の集計で7万を越した日があったこと、' 年7月ににt達成パーティーが開カ、れたことなど。会場全体り、ら感心とため息が混じった声が開り、れる話でした。々の後で、アピール署名に取り組んだ全国の25都道府県の31亀の発言がありました。このように着地地道道に続けられた運動が人を変え、地域を変え、世論を変え、沖縄の米軍基地撤去の運動にもつながっている。今後がんばりましよう と 司会者のまとめがありました。

参加者全員が自分たちの運動が国民世論と一致したものであることを再認識し、元気が出る分科会でした。

土浦でも過半数速成のため、地域ローラー作戦に取り組んだことがありましたが、参加者数が少なくて、広がらず、地域への宣伝も不足だったのか、思うように集まらないまま、中畊しています。もう一度土浦にあったアピール署名の運動を考えなくてにtと思う帰途でした。 おわり

行事ごよみ

- 1月17日 土浦平和の会理事会(1中地区公)
- 1月21日 県平和委員会常任理事会(水戸)
- 1月24日 土浦平和の会新年会(神立竹鮎)
- 2月11日 百里初午まつり(百里基地)
- 2月22・23 茨城県平和学校(笠間市)

沖縄連帯
意見広告は
一月二十八日
茨城新聞朝刊
に掲載されます

